



# Lenovo ThinkAgile SXM シリーズ の計画およびセットアップ・ガイド



## 注記

### 注

本書および本書で紹介する製品をご使用になる前に、以下のアドレスに記載されている安全についておよび安全上の注意を読んで理解してください。

[https://pubs.lenovo.com/safety\\_documentation/pdf\\_files](https://pubs.lenovo.com/safety_documentation/pdf_files)

さらに、ご使用のソリューションに適用される Lenovo 保証規定の諸条件をよく理解してください。以下のアドレスに掲載されています。

<http://datacentersupport.lenovo.com/warrantylookup>

第 5 版 (2023 年 9 月)

© Copyright Lenovo 2017, 2023.

制限付き権利に関する通知: データまたはソフトウェアが GSA (米国一般調達局) 契約に準じて提供される場合、使用、複製、または開示は契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限に従うものとします。

---

## 目次

目次 . . . . .	i	第 4 章 . プレデプロイメントの要件 . . . . .	7
図 . . . . .	iii	第 5 章 . デプロイメント・アクティビ ティー . . . . .	9
表 . . . . .	v	第 6 章 . ライセンスに関する考慮事 項 . . . . .	11
第 1 章 . 計画およびセットアップに関 する考慮事項 . . . . .	1	第 7 章 . 管理に関する考慮事項 . . . . .	13
第 2 章 . ファームウェアの保守および Best Recipe (最良レシピ) . . . . .	3	第 8 章 . ID およびパスワードの管理 . . . . .	15
第 3 章 . 計画およびデプロイメントの アクティビティーの概要 . . . . .	5		







---

表





## 第 1 章 計画およびセットアップに関する考慮事項

すべての ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションには、次の制限が適用されます。

### 自動サービス要求 (コール・ホーム) の制限

ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションはラック・レベルで保守およびサポートされるため、コンポーネントのコール・ホーム機能はアクティブ化しないことをお勧めします。コール・ホームをアクティブ化する場合、お客様の製品の資格が識別できない場合があることに注意してください。

### ファームウェアおよび「Best Recipe (最良レシピ)」準拠

Lenovo は ThinkAgile SXM シリーズ ファームウェア「Best Recipes」(最良レシピ)を発行して、さまざまなコンポーネントでサポートされているファームウェア・レベルを識別します。詳しくは、[3 ページの第 2 章「ファームウェアの保守および Best Recipe \(最良レシピ\)」](#)を参照してください。

### ThinkAgile SXM シリーズ の資格

ラックに同梱された ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションの場合、ラックのマシン・タイプとシリアル番号に基づいて、ソリューション全体にラック・レベルで権利が付与されます。お客様が用意したラックに統合された ThinkAgile SXM シリーズ・ソリューションの場合、そのソリューションも、マシン・タイプとお客様の注文ごとに作成される生成された「仮想ラックのシリアル番号」に基づいて、ラック・レベルで権利が付与されます。次の表は、すべての ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションで資格付与に使用されるラックのマシン・タイプを示しています。

ソリューション	ラック	ラックのマシン・タイプ
SXM4200	Lenovo 25U または 42U	9565
SXM4200	お客様が提供	7Y34
SXM6200	Lenovo 42U	9565
SXM4400	Lenovo 25U または 42U	9565
SXM4400	お客様が提供	7Y34
SXM6400	Lenovo 42U	9565
SXM4600	Lenovo 42U	7DDE
SXM4600	お客様が提供	7DDF

これらのソリューション、そのコンポーネント、または付属のソフトウェアのサポートが必要な場合は、必ずラックのマシン・タイプとシリアル番号を使用してください。個別のコンポーネント (サーバーまたはスイッチ) のシリアル番号を使用すると、ThinkAgile Advantage サポートが正しい資格をすぐに認識しない可能性があり、適切なケース処理が遅れることがあります。

元のデプロイメント後に追加されたスケール・ユニット・ノード (拡張ノードなど) の場合、サポート資格は個々のコンポーネント (サーバーまたはスイッチ) のシリアル番号に基づいています。



---

## 第 2 章 ファームウェアの保守および Best Recipe (最良レシピ)

ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションは「Best Recipe」(最良レシピ)を使用して製品でサポートされているファームウェア・レベルを識別します。

ThinkAgile SXM シリーズ Best Recipe (最良レシピ)については、以下の Web サイトを参照してください。

<https://datacentersupport.lenovo.com/solutions/ht505122>

### Best Recipe (最良レシピ) への準拠とサポートへの影響

ThinkAgile SXM シリーズ Best Recipe (最良レシピ)には、適切な環境でテスト済みのコンポーネント・ファームウェア・レベルが含まれています。Best Recipe (最良レシピ)に示されるレベルより高いまたは低い特定のファームウェアはサポートされず、Lenovo が関連コンポーネントまたはソリューション全体の問題をサポートする機能に影響します。

### ファームウェアの更新

関連資料のリンクは、[https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable\\_doc](https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable_doc) を参照してください。



---

## 第3章 計画およびデプロイメントのアクティビティの概要

ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションは、Lenovo プロフェッショナル・サービス を使用してデータ・センターにインストールおよびセットアップすることを想定しています。以下の情報を確認して、インストールおよび構成エンゲージメントの準備が正しくできていることを確認してください。

### プレデプロイメントの計画および準備

Lenovo プロフェッショナル・サービス を使用してオンサイト・エンゲージメントおよび必要な事前作業を確認できます。必要なプレデプロイメント・アクティビティを正常に完了しないと、デプロイメント・エンゲージメントが遅れます。詳しくは、[7 ページの第4章「プレデプロイメントの要件」](#)を参照してください。

### デプロイメント・エンゲージメントの概要

Lenovo プロフェッショナル・サービス が実行する高レベル・アクティビティについては、[9 ページの第5章「デプロイメント・アクティビティ」](#)を参照してください。



---

## 第 4 章 プレデプロイメントの要件

Lenovo プロフェッショナル・サービス は、オンサイト・エンゲージメントの前に行う必要がある計画および事前作業を提案します。

以下のアクティビティは、お客様の責任で行っていただきます。

- ラックの開梱。
- ラックのデータ・センターへの設置。
- 電源のラックへの接続。
- ラックのお客様のネットワークへの接続。
- グリーン・ライト・チェックの実行。オンサイト・デプロイメント・エンゲージメントの前に、ハードウェアが作動可能であることを確認します。
- データ・センター・ネットワークへの接続を含む、必要な実装アーキテクチャの決定。

Lenovo は、ThinkAgile SXM シリーズソリューションに内部配信およびハードウェアのインストールなど追加のプレデプロイメント・サービスを提供します。

### Microsoft Azure Stack ハブ のサブスクリプションと請求

デプロイメント・エンゲージメント前にお客様は Microsoft Azure Stack ハブ サブスクリプションを取得する必要があります。Lenovo プロフェッショナル・サービス はプレデプロイメント・エンゲージメントの要件を確認します。

Microsoft Azure Stack ハブ のサブスクリプションおよびサービス (請求など) に関する情報へのリンクについては、[https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable\\_doc](https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable_doc) を参照してください。





---

## 第5章 デプロイメント・アクティビティー

Lenovo プロフェッショナル・サービス は、ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションを適切にデプロイするために、特定の一連のアクティビティーを実行します。追加のプレデプロイメント・サービスを使用できます。

注：オンサイト・エンゲージメントの成功は、正しい計画と準備作業にかかっています。詳しくは、7ページの第4章「[プレデプロイメントの要件](#)」を参照してください。

Lenovo プロフェッショナル・サービス が実行するオンサイトのインストールおよび構成アクティビティーには以下が含まれます。

- プレデプロイメント・エンゲージメント中に完了させるデプロイメント・ワークシートを確認します。
- お客様のネットワークの準備ができていることを検証します。
- 出荷時の製品構成を確認します。
- TOR スイッチをお客様のネットワークに接続します。
- 基本ネットワーク構成を実行し、ThinkAgile SXM シリーズ ラックをお客様の環境に統合します。
- 製品の Lenovo XClarity Administrator 管理をセットアップします。
- ソリューションを確認して該当する ThinkAgile SXM シリーズ の Best Recipe (最良レシピ) ファームウェア・プロファイルに更新します。
- 資格情報 (BMC アクセス用) を作成します。
- Azure Stack ハブ をデプロイします。
- ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションを Microsoft Azure に登録します。
- 製品環境を検証し正常に動作することを確認します。
- お客様にスキル転送を提供します。これには、基本的な操作タスクがおよびサポート含まれます。

Lenovo プロフェッショナル・サービス は、最終的に構成されたソリューションに関する情報を提供します。

次の項目は初期 ThinkAgile SXM シリーズ デプロイメント・エンゲージメントの対象外です。これらの多くは他の利用可能な プロフェッショナル・サービス 製品経由で処理できます。

- サーバー・アプリケーションのインストールまたは構成。
- 管理または操作のトレーニングの実行。
- 既存のストレージ・システムからのデータ移行。
- 標準外のハードウェア・コンポーネントまたは Lenovo から購入したものではないコンポーネントのインストール支援。製品のサポートがこのアクティビティーにより影響を受ける可能性があることに注意してください。



---

## 第 6 章 ライセンスに関する考慮事項

一部のソフトウェア・ライセンスは ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションに付属して提供されま  
す。お客様はこれらを受諾する必要があります。

注：一部のライセンス合意書は、インストールおよびプロビジョニング処理中に、お客様に代わって  
Lenovo Manufacturing によって受諾される場合があります。必要に応じて、使用許諾契約書のハードコピー  
またはソフトコピーが製品に同梱されています。

すべての ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションには、スケール・ユニット・ノードを適切に管理するた  
めの Lenovo XClarity Administrator Pro ライセンスが含まれています。ライセンス・キー・ファイルは、デプ  
ロイメント時にお客様が Lenovo プロフェッショナル・サービス・エンジニアに提供する必要があります。

ThinkAgile SXM シリーズ 注文プロセス中に追加ライセンスを購入できる場合があります。

### Microsoft Azure Stack ハブのサブスクリプションと請求

デプロイメント・エンゲージメント前にお客様は Microsoft Azure Stack ハブ サブスクリプションを取  
得する必要があります。Lenovo プロフェッショナル・サービス はプレデプロイメント・エンゲージメ  
ントの要件を確認します。

Microsoft Azure Stack ハブのサブスクリプションおよびサービス (請求など) に関する情報へのリンクにつ  
いては、[https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable\\_doc](https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable_doc) を参照してください。



---

## 第 7 章 管理に関する考慮事項

Lenovo ThinkAgile SXM シリーズ ソリューションおよびコンポーネントの日常管理は複数のインターフェースで行います。

### Lenovo XClarity Administrator

Lenovo XClarity Administrator は、サーバー・システムのインフラストラクチャー管理を単純化し、応答性と可用性を高めることを目的としてリソースを一元的に管理するソリューションです。

LXCA ブラウザー・インターフェースは、ハードウェア・ヘルスを管理するだけでなく、Azure Stack ハブのパッチおよび更新 (PnU) 機能を介して自動ファームウェア更新を実行するために使用されます。

### Microsoft Azure Stack ハブ

Microsoft Azure Stack ハブ はリソースおよびタスク管理用の管理ポータルおよびテナント・ポータルを提供します。Microsoft Azure Stack ハブ 管理機能の使用については、[https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable\\_doc](https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable_doc) を参照してください。

### スイッチ管理

Lenovo ネットワーク・スイッチは、ハードウェアの監視、スイッチ構成のバックアップ、スイッチ・ファームウェアの更新など、LXCA によって管理できます。

現時点で LXCA でサポートされている Mellanox スイッチの基本的な管理機能



---

## 第 8 章 ID およびパスワードの管理

ID とパスワードの適切な保守は、コンポーネントと製品全体のセキュリティに不可欠です。Lenovo のソフトウェア・セキュリティ・レビュー・ボードは、お客様がすべての製品の資格情報を、ここに説明されている推奨事項に従って管理する必要があることを最も強い語句で強調しています。

### 初期 ID およびパスワード

適切な ID およびパスワードは、Lenovo プロフェッショナル・サービスのデプロイメント・エンゲージメント中に設定または変更されます。Lenovo プロフェッショナル・サービスでは、ThinkAgile SXM シリーズソリューションのデプロイと管理に使用されるすべての資格情報のリストを、ソリューションの引き継ぎ中にお客様に提供される資料に記載します。Lenovo プロフェッショナル・サービスでは、ThinkAgile SXM シリーズソリューションのデプロイと管理に使用されるすべての資格情報のリストを、ソリューションの引き継ぎ中にお客様に提供される資料に記載します。

### パスワードの変更

パスワードの変更手順については、関連コンポーネントの資料を参照してください。

[https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable\\_doc](https://pubs.lenovo.com/thinkagile-sxm/printable_doc) を参照してください。特に、次の Microsoft Web ページには、Azure Stack ハブ環境でシークレットをローテーションするための概要と詳細な手順が記載されています。

<https://docs.microsoft.com/en-us/azure-stack/operator/azure-stack-rotate-secrets>

**重要：**適切な計画を立てずに一部の ID またはパスワード (たとえば、スケール・ユニット ノードの IMM/XCC 資格情報) を変更すると、ソリューションの全体的な構成に影響を及ぼし、XClarity Administrator を介してノードを管理できなくなる可能性があります。

### パスワードの条件

以下のパスワード条件が Lenovo のソフトウェア・セキュリティ・レビュー・ボードによって強く推奨されています。

- 20 文字以上であること。
- 文字を含むこと、特に大文字と小文字を混用すること。
- 数字を含むこと。
- 区切り文字を含むこと。
- 文字の繰り返しを含まないこと。

また、ランダム・パスワード・ジェネレーターの使用をお勧めします。一例として、[Norton Identity Safe パスワードジェネレーター](#)があります。以下の Web サイトを参照してください。

<https://identitysafe.norton.com/password-generator>







**Lenovo**